



FAMIC(ファミック)

独立行政法人 農林水産消費安全技術センター

FAMIC メールマガジン 第980号 (一部抜粋)



令和5年7月19日



5. ◇◇ 最近の話題・キーワード ◇◇

◆ 身近だけど遠くから? マダコ ◆



6月下旬、「巨大なマダコ 捕獲される!!」こんな見出しの記事がインターネット上のニュースに取り上げられていました。記事によると捕獲されたマダコの重さは約5.4kg。一般的なマダコは300gから2kgで、4kgを超えるものはかなり珍しいのだとか。巨大マダコが捕獲された場所は播磨灘。この地域では半夏生(今年は7月2日)の時期にタコを食べる習慣があるのですが、市場で競り落とした業者が姫路市立水族館へ寄贈したおかげで、巨大マダコは命拾い。

さて、日本で流通するタコ類は令和4年には国内で22,200tが漁獲され(令和4年漁業・養殖業生産統計)、34,140tが輸入されています(財務省貿易統計)。輸入のうち、58%の19,687tが日本から11,000km以上離れた遠くアフリカ大陸(モーリタニア、モロッコなど)から冷凍輸入され、そのほとんどがマダコと言われています。

マダコはタコ類の中で最も一般的に知られている種であり、日本のみならず世界各地に生息しています。実は、外見上は大きな違いはありませんが、生息場所によって遺伝的な差異があるそうです(奥谷喬司編著「日本近海産貝類図鑑」より)。

FAMICは、このことを利用して日本近海に生息するマダコか、アフリカ大陸沿岸に生息するマダコかを推定することで、マダコを使用した加工食品の食品表示が正しく行われているか監視しています。

姫路市立水族館

[日本記録? 巨大マダコ獲れる! | 姫路市 \(himeji.lg.jp\)](https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000024726.html)

<https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000024726.html>